



平成 30 年 2 月 16 日

各 位

会社名 株式会社 ヤクルト 本社
代表者名 代表取締役社長 根岸 孝成
(コード番号: 2267 東証一部)
問合せ先 執行役員 渡辺 秀一
執行役員 川畑 裕之
(電話番号 03-3574-8960)

売出株式数の変更に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 14 日にお知らせいたしました当社普通株式の売出しに関し、株式売出し（引受人の買取引受による売出し及びオーバーアロットメントによる売出し）に係る事項のうち売出数が下記のとおり変更されましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更理由

当社は、本日公表しました「自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の取得結果及び取得終了並びに自己株式の消却に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、株式会社東京証券取引所における自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の取得（取得した株式の総数 4,864,800 株、取得価額の総額 35,999,520,000 円）を行い、引受人の買取引受による国内売出し及び海外売出しの売出人であるダノン プロバイオティクス プライベート リミテッドが、当該自己株式取得に応じて、その保有する当社普通株式 4,691,200 株を売却いたしました。

当該売却の結果、引受人の買取引受による売出しにおける売出数及びオーバーアロットメントによる売出しにおける売出数を変更するものです。

2. 変更後の売出株式数

株式売出し（引受人の買取引受による売出し）における売出数

- (1) 売 出 株 式 の 下 記①ないし③の合計による当社普通株式 18,350,800 株
種 類 及 び 数 ① 引受人の買取引受による国内売出しの対象株式として当社普通株式 10,387,200 株
② 海外売出しにおける海外引受会社による買取引受の対象株式として当社普通株式 6,925,000 株
③ 海外売出しにおける海外引受会社に付与される当社普通株式を追加的に取得する権利の対象株式の上限として当社普通株式 1,038,600 株

なお、上記①ないし③の合計である引受人の買取引受による国内売出し及び海外売出しの総売出株式数は 18,350,800 株であり、上記①ないし③に記載の各株式数を目処に売出しが行われるが、その最終的な内訳は、需要状況等を勘案した上で、売出価格等決定日（平成 30 年 3 月 5 日（月）から平成 30 年 3 月 7 日（水）までの間のいずれかの日）に決定される。

- (2) 売 出 人 ダノン プロバイオティクス プライベート リミテッド

株式売出し（オーバーアロットメントによる売出し）における売出数

- (1) 売 出 株 式 の 当 社 普 通 株 式 1,558,000 株
種 類 及 び 数 (上記売出数は上限を示したものであり、引受人の買取引受による国内売出しの需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合がある。なお、売出数は、引受人の買取引受による国内売出しの需要状況等を勘案した上で、売
出価格等決定日に決定される。)
- (2) 売 出 方 法 引受人の買取引受による国内売出しにあたり、その需要状況等を勘案した上で、みずほ証券株式会社が当社株主であるダノン プロバイオ
ティクス プライベート リミテッドから 1,558,000 株を上限として借入れる当社普通株式の日本国内における売出しを行う。

以 上

ご注意： この文章は一般に公表するための開示文書であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。当社普通株式の売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する株式売出目論見書及び訂正事項分をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。株式売出目論見書及び訂正事項分は引受証券会社より入手することができます。

本開示文書は、米国における証券の募集を構成するものではありません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国内において証券の募集又は販売を行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、1933年米国証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。その場合には、英文目論見書は、当該証券の発行会社又は売出人より入手することができますが、これには、発行会社及びその経営陣に関する詳細な情報並びにその財務諸表が記載されます。なお、本件においては米国における証券の公募を行うことを予定しておりません。